

第8次旭川市総合計画基本計画改定案に対して寄せられた御意見と旭川市の考え方

- 募集期間：令和5年9月25日（月）～令和5年10月26日（木）
- 意見提出者及び意見件数：4人及び5件（個人5件，団体0件）
 ※意見については，読みやすくするために要約・修正等を行っています。

番号	寄せられた御意見の要旨	市の考え方
1	<p>●旭川市が，若者が市外に出ずに晩年を迎えられるまちとなるため，商工会議所・JCと協力し，若者が仕事を続けている理由や，続けられない理由（仕事内容，給料，社員への会社対応等），その企業が働き方改革に前向きであるか等をリサーチし，若者の職場の確保を進めてほしい。</p> <p>●工業系は港が遠いので，郵送費のコストがネックであり，商業系，飲食産業系は人口減少がネックである。ITエンジニア，SEエンジニア系は災害の少ない旭川の安全性は適しているが，若者にとっては一時なら魅力があっても，住むには魅力を感じないことがネックである。東川町の方が評価されている話を聞く。公務員職系も人口減少がネックである。</p> <p>●人口や物資の輸送費が他種に比べてネックにならず，災害の少ない旭川は道北・道内から患者がくる医療と福祉が適していて，老後を大都市ではなく，のどかな中堅都市で過ごすのであれば，旭川が適している。</p> <p>●周辺の農作物（必要で生産可能であれば農家の協力を得て新たな農産物も奨励する）による地産地消の病院施設</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国立の大型総合病院の建設をして最新医療を呼び込む。製薬会社の誘致 ・芸術文化の自然を生かした未来型福祉施設 ・医者に好まれる旭川アピール（数カ所あるゴルフ場・道内各地のアウトドアを平均に行きやすい・テレビで取り上げられる飲食店・クリスタルホールを中心に音楽鑑賞・美術館・道外に行け，限られてはいるが海外も行け，冬に千歳よりは欠航になりづらい旭川空港など） 	<p>○就労支援の充実と企業の経営力強化については重要な視点であり，基本政策6「魅力と活力のある産業の展開」の施策2「地域産業の持続的発展」として引き続き盛り込み，取組の推進に当たって効果的な施策を検討し，推進してまいります。</p> <p>○旭川の優位性を生かした人口減少対策につきまして，今後も引き続き検討してまいります。</p> <p>○地場産品の活用や企業誘致などについて，引き続き取り組んでまいります。いただいた御意見については，関係部局と共有させていただきます。</p>

1	<ul style="list-style-type: none"> ●旭川の財力では限界があるので、地震国の防災としての避難、物資備蓄、北海道の高齢化対策、災害の少ない場所での医療の向上などを働きかけ、国のあらゆる予算項目を引き出すことが、旭川の将来の鍵だと思う。 ●人口減少が進む中、旭川の税収では非現実的と思う。 ●若者を引きつけるために次々魅力のある施設を作るのは大事だとは思いますが、今あるもののアピールが大事ではないかと思う。観光大使は大いに増やした方がよいと思う。抜本的に予算をつけてインフルエンサーによる旭川へ若者を呼び込みプロジェクトはどうであろうか。テレビでも雑誌でもパンフレットでもなくSNSの時代ではないか。今のほとんどの若い人たちの情報源は携帯、パソコンの中である。 	<p>○いただいた御意見につきましては、関係部局と共有させていただきます。</p> <p>○戦略的な広報活動の展開については基本計画改定案に盛り込んでおり、いただいた御意見につきましては、関係部局と共有させていただきます。</p>
2	<ul style="list-style-type: none"> ●旭川は確実に人口が減る。20年後には今の40代の大半が退職し、今の20代が40代となり、働き盛りの年代になるが、どれ程の人が旭川に残り、各業種においてスキルをあげているのであろうか。 ●旭川の税収も今より落ちていて、税額を上げることは得策ではない。 ●役員報酬や給料見直しは市民向けはよいが、税収維持には微々たるものである。 ●やはり、就職意欲や就業意欲を高めることが大事である。 ●新しい職種増や企業誘致による就職増は大事だが、迫り来る旭川既存の会社倒産廃業がますます急増するはずである。 ●時代のニーズや、若者の雇用ができない、すぐやめていくなど、移り変わりに対応もできないのが、他の市町村に比べて旭川の根深い古い体制の因習の市民意識があるのではないか。 ●労働組合や新しいまちづくり、平和都市宣言など新感覚なものが今まであったとしても、それは時代の流れに乗ったもので、今現在、大きなウェーブではない。 ●今こそ、若者に住みやすい、札幌からも東京からも移住したくなる旭川を構築してほしい。 ●若者が何に困っているか、就職難や子育てであると思われるが、企業にリサーチすべきである。 	<p>○人口減少対策について、引き続き効果的な施策を検討してまいります。いただいた御意見につきましては、関係部局と共有させていただきます。</p>

3	<p>(旭川市政令指定都市)</p> <ul style="list-style-type: none"> ●ロータリーに市内で一番高い旭川タワーの地上40階建てを建築し、展望台や観光情報センターを設け、買物公園へ人を呼ぶ。 ●買物公園ゾーン、銀座通ゾーンに地下通路や地下街を作る。 ●伊の沢に花園を作る。 ●近文に市営のアイヌ記念館を建設し、嵐山に展望台を作り、ロープウェイで繋ぎ、市内の夜景が見えるようにする。 ●総合百貨店、映画館、マルシェ、個性のある店舗、専門店等バラエティに富んだ商店街に成る。 ●数多くのホテルや全ての都市銀行・信託銀行、デパート等が建設されてほしい。 ●旭川市内近郊に高等学校を新設する。 ●新しい総合大学などの新規参入を目指す。 ●旭川ドームの野球場、サッカー場にコンサートやイベント等の新規参入を目指す。 ●子育てサークルの運営等に支援し、年間約5万人の出産を目指す。 ●大企業の旭川支店ビルの新規参入を目指す。 ●保育園、幼稚園、小・中学校の新規参入を目指す。 ●旭川市消防局が発足する。 ●旭川防災協会の旭川市民センター等が発足する。 ●旭川市消防局の地上10階建ての新規参入を目指す。 ●旭川競馬場を再開してほしい。 ●鷹栖から美瑛までを新旭川市と統合する。 ●旭川府庁ビルの地上15階建ての新規参入を目指す。 ●新しい旭川府知事、副知事が発足する。 ●北海道ガスビルの地上10階建ての新規参入を目指す。 ●民間ビル地上20～50階建ての新規参入を目指す。 ●新たな民放テレビ局、総合大学、大手新聞社旭川支社ビル、地下鉄、路面電車を建設し、開業してほしい。 ●旭川市役所を地上30階建てに建て替える。 ●旭川市内近郊の地上50階建てタワーマンションは約500軒に達成している。 	<p>○御意見の内容につきましては、関係部局と共有させていただきます。また、個別の事業者等に関する内容につきましては、それぞれの事業者等の判断によるものと考えております。</p>
---	--	---

3	<ul style="list-style-type: none"> ●薬局は近くて便利になる。 ●旭川市内近郊のタクシーも増車している。 ●旭川市内近郊の警察本部、学校の工事が始まっている。 ●ジェイアール北海道バス旭川市内 5 営業所を旭川電気軌道が譲渡する。 ●北海道中央バス(株)旭川市内 5 営業所を道北バス(株)が譲渡する。 ●全ての高速バスに旭川行きが必要である。 ●J Rに旭川方面行きが必要である。 ●旭川から東京へは、北海道新幹線の所要時間が約 4 時間位である。 ●旭川市の人口が約 2 3 0 万人を増やしたい。人口は約 6 倍増加傾向にある。 ●全ての高速道路の旭川ジャンクションは、暫定 4 車線を作りたい。 ●旭川駅の 1 番ホームから 1 1 番ホームは学園都市線・東京方面へ拡大する。 ●映画館は市内中心部に必要だ。 ●作業所を建設してほしい。 ●旭川ナンバーの車を増やす。 ●旭川府現代美術館を刷新し改築する。道北所蔵品美術館を建設してほしい。 ●劇団四季旭川劇場の新規参入を目指す。 ●旭川共催ホールで全ての映画試写会の開催を目指す。 ●中学生・高校生の制服を廃止し、服装は自由とする。 ●学校の夏休み・冬休みの期間を変更する。(夏休み期間・7月21日～8月末日 42日間)(冬休み期間・12月26日～1月7日 13日間) ●旭川市内近郊の総合専門学校約 7 0 校の完成を目指す。 ●滝川地方の旭川ナンバーにしたい。 ●旭川地区に展開されていないコンビニエンスストアの新規参入を目指す。 ●旭川市の予算額を 1 兆 8 5 0 0 億円増やしたい。 ●旭川中央郵便局ビルの完成を目指す。残り 1 4 か所の地上 4 階建ての郵便局の新規参入を目指す。 ●閉店している店舗を再開する。 ●各自動車メーカーの新規参入を目指す。 ●年未年始の業務は 1 2 月 2 9 日から 1 月 3 日まで休みとなる。 ●政令指定都市新旭川市を目指す。 ●旭川冬季オリンピックパラリンピックを誘致する。 ●各予備校の新規参入を目指す。 	
---	---	--

3	<ul style="list-style-type: none"> ●旭川市内1000店舗を増やす。 ●総合病院の新規参入を目指す。 ●旭川から根室までは旭川府を目指す。 ●国の機関の新規参入を目指す。 ●旭川府の人口が約600万人を増やしたい。 ●全ての旭川市の住民投票に賛成する。 ●不動産会社の新規参入を目指す。 ●各新聞社の販売店の新規参入を目指す。 ●旭川から仙台までのフェリー号の新規参入を目指す。 ●旭川の魚介の収穫の取り入れを目指す。 ●旭川フェリーターミナルの新規参入を目指す。 ●バス等の緑ナンバー全て旭川200にしたい。 ●2040年の旭川全ての祭りが懸念される。 ●旭川近郊にショッピングセンターの新規参入を目指す。 ●お盆バスは8月13～15日, 年末年始のバスは土・日・祝日ダイヤ, 12月29・30・31日, 1月1・2・3日を運行したい。 ●都市間高速バスの各地から旭川方面行きの新規参入を目指す。 ●貸切バスの新型ハイブリッドバスを年間約400台購入する。 ●高速バス旭川号1日40往復増便を目指す。全ての中央バスが有力である。 ●各自動車メーカーの新車バスを購入する。 ●廃止となった旭川駅方面行きのバスを再開したい。 ●旭川市内の初乗り運賃を値上がりする。 ●旭川・道北地方の通年定期観光バスの新規参入を目指す。 ●旭川市内の半区間, 3区間, 4区間の運賃を廃止する。 ●旭川のバスターミナルののりばが拡大される。 ●民間バス会社においては駅前ターミナルの工夫がされている。 ●道央自動車道の高速は途中で乗車・降車でき, サッポロファクトリー前に停車する。 ●JR鉄道の各便の増便を目指す。 ●旭川市内近郊の路線バスは増便を目指している。 	
---	--	--

4	<p>(新富良野市)</p> <ul style="list-style-type: none"> ●子育てサークルの運営等に支援し、年間約2400人の出産を目指す。 ●大企業の新規参入を目指す。 ●保育園、幼稚園、小・中学校、高等学校、大学、専門学校の新設を目指す。 ●北海道ガスビルの地上5階建ての新規参入を目指す。 ●民間ビル地上5～10階建ての新規参入を目指す。 ●富良野市内の地上10階建てマンションは約100軒を達成している。 ●富良野市内のタクシーが増車している。 ●ジェイアール北海道バス富良野営業所をふらのバスが譲渡する。 ●富良野市の人口が約11万人を増やしたい。約5倍以上増加傾向にある。 ●富良野市の予算額を1000億円増やしたい。 ●展開されていないコンビニエンスストア、予備校、百貨店、電気店、各新聞社の支局などの新規参入を目指す。 ●高速バスなどを増便してほしい。 	<p>○御意見の内容につきましては、関係部局と共有させていただきます。また、個別の事業者や自治体等に関する内容につきましては、それぞれの事業者や自治体等の判断によるものと考えております。</p>
5	<p>要望1</p> <ul style="list-style-type: none"> ●神居地区は直線距離では旭川駅に非常に近いが、神楽-神居地区の両神橋(市街地1丁目)と平成大橋(市街地大雪通18・19丁目)の接続しかなく、旭川駅へのアクセスは非常に悪く陸の孤島化しているため、新しい「令和大橋」で結び、昭神通を延伸して旭川市街地へのアクセスをよくしてほしい。 ●これによりコンパクトシティの実現やサンロク街の賑わいにも繋がり経済効果が期待できる。 <p>要望2</p> <ul style="list-style-type: none"> ●旭川空港-市街間のアクセス向上についてお願いしたい。先日帰省した時、空港アクセス道路が新しくなり、車でのアクセスは若干向上しているが、その他の交通手段はフライトに連動したバスのみで車を持たない観光客はアクセスが悪い空港である。 ●大雪圏周辺自治体とも協業し、周辺観光地、動物園、空港、旭川市街を結ぶバス以外のアクセス線を整備して欲しいとともに空港運営会社とも協業してフライトが無い時間でも楽しめる空港周辺開発をお願いしたい。 ●札幌一極集中を分散して旭川にもっと国内外の観光客が旭川で観光・滞留してもらえるようにしてほしい。 	<p>○いただいた御意見につきましては、関係部局と共有させていただきます。</p>